

おすすめ★BOOK

女性たちは何を見つめ、考え、表現したのか

樋口一葉、与謝野晶子…、“明治時代の女性文学者”と問われて、あなたは何人の名前を思い浮かべることができますか。

このシリーズは、明治から今日までを網羅した、初めての女性文学全集です。責任編集者や解説執筆陣をすべて女性が手掛け、フェミニズム、ジェンダーの視点はもとより、男性によって書かれた従来の文学史とは違った視点でまとめられています。

第1巻には、樋口一葉の先輩にあたる5名



『[新編]日本女性文学全集 1』

918.6/シン/1

(岩淵宏子・長谷川啓 || 監修 青柿堂 2007年)

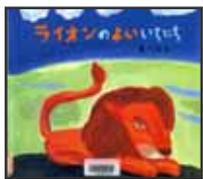
が収録されており、近代日本文学史における女性文学の夜明けが感じられます。

19世紀末から21世紀初めにかけての社会の中で、女性たちが何を見つめ、考え、表現しようとしてきたか、この全集を読み通すことで考えてみませんか。

1巻から12巻まで順次刊行、第5巻には浜松市出身の鷹野つぎが収録されます。あざれあ図書室では、全ての巻を刊行され次第購入する予定です。(菊川)

ジェンダーの視点で楽しむ 絵本

あざれあ図書室は、男女共同参画へのきっかけ作りができる身近な資料として絵本に注目！！『ジェンダーの視点で楽しむ絵本』を図書室のコア・コレクションとして重点的に収集することになりました。毎号、ジェンダーの視点で選んださまざまな絵本を、キーワードと共にご紹介していきます。お楽しみに！！



『ライオンのよいいちにち』

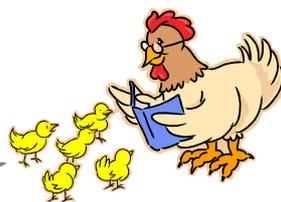
GF/E あべ弘士
佼成出版社
2001年



父親の子育て

子どもと一緒に散歩するライオンのとうさんは、いろんな動物にうらやましがられたり、感心されたり…。

子どもたちと過ごす時間を(ふつうにしてるだけ)と考える、ライオンのとうさんの魅力がページいっぱいにあふれています。



『はたらくるま』

GF/E バイロン・バートン作
インターコミュニケーションズ
1999年



ジェンダー

工事現場で活躍するいろんなくるまたち。女の人も男の人も、工具を持って、くるまに乗って、「さあ みんな しごとにかかろう！」

鮮やかな色とシンプルなライン、そして女性が工事現場で働く姿が自然に描かれている絵が素敵な絵本です。

特集

「ジェンダー」ってなんだろう？

「男の子だから・・・」「女の子だから・・・」



『じゃんけん ポン アイコでしょ』 GF/E

(ひぐち ともこ/作 大阪府生活文化部男女共同参画課 2002年)

“わたし”が好きなのは、泣きたいときに泣いて、リンゴの皮をむくのが上手な“ゆうくん”。「男の子だから」「女の子だから」にとらわれない「自分らしさ」の大切さに気づかせてくれます。

みんなで協力しよう！

『おんぶは こりこり』 GF/E

(アンソニー・ブラウン/作 藤本朝巳/訳 平凡社 2005年)

ピゴットさんや子どもたちの世話が嫌になったママは、ある日家を出て行ってしまいます。すべての家事を自分たちですることになったピゴットさんたちは……。家事は女性だけの仕事？家族で考えてみませんか。



自分の体は自分のもの！

『とにかくさけんでにげるんだ わるい人から身をまもる本』 K368.6/ボガ

(ベティー・ボガホールド/作 安藤由紀/訳 河原まり子/絵

岩崎書店 1999年)

子どもたちが誘拐や性被害にあわないために何を教えるか。被害にあってしまったらどうすれば良いかを6つのお話を通して伝えます。



萩原 すげ (1894年～1990年)

日本で最初の女性灯台守

静岡の女性

1894(明治27)年、賀茂郡城東村白田(現東伊豆町)に生まれる。一家で富士郡袖野村(現芝川町)へ出稼ぎにでたため、袖野村尋常小学校(現袖野小学校)を卒業、三浦裁縫女学校の住み込みを経て、和裁塾へと通った。その後白田へと戻り、すげが老齢の父に代わり、往復50kmの下田まで通い灯台管理者の資格を取得する。最初の女性灯台守となり、1914(大正3)年からトモロ岬にある稲取灯台の灯台守を務める。戦争激化のため1942(昭和17)年に灯台が休灯するまで灯りを点し続けた。1985(昭和60)年に東伊豆町有功章を受賞し、1990(平成2)年96歳でその生涯を閉じた。

参考文献：『道を拓いた女たち 静岡県女性先駆者の歩み』(しずおか女性の会) ほか

「静岡の女性」は今号で最後です。次号からあざれあ図書室で所蔵しているビデオを紹介する新シリーズがスタートします。お楽しみに！

「ジェンダーってなんだろう?」「自分らしさってなにかな?」

そのヒントは絵本の中にあるかもしれません。

あざれあ図書室からジェンダーに関する絵本・図書をご紹介します。(担当:松永)

いろいろな家族の形



『パパのカノジョは』 GF/E

(ジャニス・レヴィ/作 クリス・モンロー/絵 もん/訳 岩崎書店 2002年)
パパの新しいカノジョは変わってるけど、“あたし”の話を聞いたり、味方になってくれる。新しい関係に戸惑いながらも、次第に受け入れていく“あたし”とパパのカノジョが素敵です。

「自分らしく」生きる

『おはなの すきな おおかみくん』 GF/E

(マルティーン・ブール/絵 マリー・オディール・ジュード/文
萩野アンナ/訳 講談社 1999年)

お花屋さんになりたい“おおかみくん”と、息子をオオカミらしく狩人にした
いお父さん。お父さんに何を言われても、自分の意思を通そうとする“おおか
みくん”を応援したくなります。



児童書を読む

『こんな絵本に出会いたい ~自分らしく生きるには~』 019.5/私

(木村民子/著 フェミックス 2006年)

ジェンダーの視点から選んだ、児童書や絵本を紹介しています。絵本や児童書
からジェンダーを学んでみませんか。



あざれあ図書室 使いになし術

ホームページには情報がいっぱい!! ~パスワード編~

パスワードを登録すると

貸出状況の確認

「今何冊借りてたかな?」
という時などに自分の貸出状
況が確認できます。

自宅の
パソコンで
自分でできる!

予約

あざれあ図書室の本やビデオに
予約を入れることができます。

登録は身分証明書をお持ちのうえ、カウンターにてお申込みください



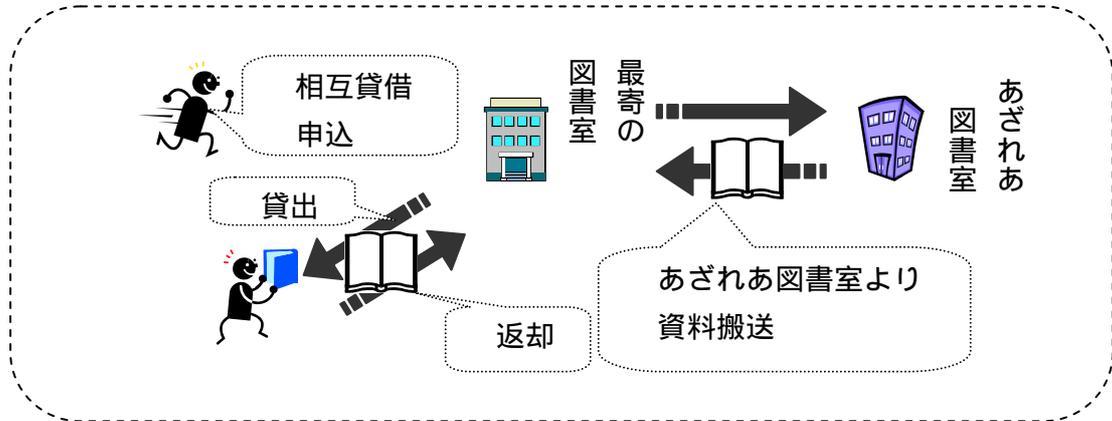
相互貸借のご案内

地元の図書館を通じて、あざれあ図書室の本・ビデオを借りることができます。

禁帯・館内のみ閲覧可能の資料は貸出できません。

申込をした図書館の規定によりご利用ください。

直接、あざれあ図書室で借りた資料は、地元の図書館で返却することはできません。



4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

センター休館

図書整理日（休室）



あざれあ図書室 利用案内

開室時間・・・平日 9:00～18:00 土日:9:00～17:00

休室日・・・第1・3・5日曜日、祝祭日、年末年始、図書整理日

貸出・・・図書5冊、ビデオ2本 2週間まで

貸出カードの発行

現住所・生年月日を確認できるものをお持ちください。

カウンターで申請書にご記入いただきます。

〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1

TEL>>054-255-8763 (直通) FAX>>054-255-8759

E-mail>>library@azarea.pref.shizuoka.jp

URL>>http://azarea.pref.shizuoka.jp/tosho/azareatosyo.htm